

電子カードで健康増進と活性化を

答 いろいろな視点から検討していきたい



山下 秀則 議員

問 国保における市町村の役割として、保険事業や加入者の健康づくりの事業を実施するとある。他市の実施状況も踏まえて、電子カードを利用したポイント付加サービスで健診受診率向上と地

域活性化も合わせた取組みは。

市長 健康ポイント事業を平成27年度から実施しているが、電子カード使用によるポイントの管理や、地域商店街と連携しての事業とまではいたっていない。

て市の取組みは。

かんきよう課長 家庭から出る生ごみの39%（筑後市調査）、事業系ごみの18%（国推計）が食品ロスといえる。「30・10運動」の取組みとしてコースターを作成したので、有効活用を検討していきたい。

食品ロス削減で ゴミ減量化へ

問 食品ロス削減の市民意識を高めることが求められている。どのようにしたら高めることが出来るのか。食品ロスに特化したゴミ減量促進につい

市長 食品ロスの削減を効果的に行うためには、食品関連業者、国、自治体、消費者等、関係者の連携が不可欠である。今後は、取組みの輪を広げていきたい。



健康づくりでポイントゲット！！

地方行政サービスの改革の今後は



北島 一雄 議員

問 地方行政サービス改革の現状は。

いる施設については継続を考えている。筑後船小屋駅西側駐車場については、余剰金も出ているので、直営に戻すことも含めて検討中。

スピード感のある 予算編成を

問 予算編成の方法は。財政課長 重点事業か縮小事業かを経営会議で決定後、縮小・廃止事業は

答 羽犬塚小学校の学校給食を民間委託

20%削減という形で課ごとに配分をした。最終的には市長が施策の選択をして判断した。

問 時間に対するコスト意識が欠如していないか。予算編成に時間がかかり過ぎていないか。

市長 トップダウンを基に期間を含めスピード感をもった予算編成にチャレンジしたい。

問 今後の改革の自身は。学校教育課長 平成31年度から羽犬塚小学校の学校給食を民間委託する。

企画調整課長 図書館は指定管理者制度の導入を想定していない。現在指定管理者制度を導入して



直営で運営される筑後市立図書館